



今後のスケジュールについて

令和3年度環境省温室効果ガス排出量算定方法検討会（第1回）

令和4年2月2日（水）



温室効果ガスインベントリ等の報告に関する今後のスケジュール



- 本検討会における検討結果を踏まえ、最新の統計データを用いて、2022年提出温室効果ガスインベントリ（2020年度排出・吸収量）の算定を行う。2022年4月に、同温室効果ガスインベントリを気候変動枠組条約（UNFCCC）事務局に提出する予定。
- 今後も、毎年4月15日までに温室効果ガスインベントリを提出する予定。なお、本年末までに、2022年提出温室効果ガスインベントリにおける温室効果ガス排出・吸収量に基づく、2020年排出削減目標の達成評価を含む第5回隔年報告書（BR5）及び第8回国別報告書（NC8）を提出する予定。また、2024年末までに、パリ協定下の透明性枠組みに基づく第1回隔年透明性報告書（BTR1）を提出する予定。

